

令和5年7月27日
国土交通省関東地方整備局
横浜港湾空港技術調査事務所

令和4年度優良業務及び優秀技術者の事務所長表彰について

関東地方整備局横浜港湾空港技術調査事務所では、令和4年度に完了した業務の中で特に優れた成績を収めた業務及び技術者について、令和4年度優良業務及び優秀技術者表彰式を執り行いますのでお知らせいたします。

1. 日時

令和5年7月27日（木）14時から

2. 場所

横浜港湾空港技術調査事務所 会議室
（神奈川県横浜市神奈川区橋本町二丁目1番4号）

3. 表彰件数及び人数

優良業務 1件

優秀技術者 1名

なお、詳細については資料をご覧ください。

4. 取材について

取材を希望される方は事前に電子メールにてお申し込みください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 横浜海事記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所

電話：045-461-3893 メールアドレス（申込先）：info-y83ab@mlit.go.jp

担当：調査課長 原田 勉

令和 4 年度優良業務及び優秀技術者の表彰について

1. 目的

関東地方整備局横浜港湾空港技術調査事務所が発注し完了した業務において、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的としています。

2. 表彰される件数、人数（下表参照）

- (1) 優良業務 1 件
- (2) 優秀技術者 1 名

3. 業務の概要及び表彰理由（別紙参照）

4. 表彰式

表彰式は、横浜港湾空港技術調査事務所長の他、事務所幹部が出席して、優良業務受賞の 1 社と優秀技術者受賞の 1 名が出席予定であり、事務所長から表彰状が授与されます。

優良業務及び優秀技術者

業務の名称	優秀技術者氏名 職種	業者名 代表者名 住所
令和 4 年度 生物共生型護岸における炭素吸収・固定能力等基礎調査	みと ゆうご 三戸 勇吾 管理技術者	復建調査設計株式会社 東京支社 支社長 藤井 照久 東京都千代田区岩本町三丁目 8 番 1 5 号

優良業務及び優秀技術者表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 業者名	ふっけんちようさせつけいかぶしきがいしゃ とうきようししゃ 復建調査設計株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	みと ゆうご 三戸 勇吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ4ねんど せいぶつきょうせいがたごがんにおけるたんそきゆうしゆう・こていのうりよくとうきそちようさ 令和4年度 生物共生型護岸における炭素吸収・固定能力等基礎調査		
履行期限	(自) 令和4年4月20日 (至) 令和5年3月24日		
事務所名	横浜港湾空港技術調査事務所		
業務概要	本業務は、閉鎖性海域内の生物共生型護岸及び実験施設等において、水質、底質等調査を行い、炭素吸収・固定能力に関する基礎調査及び環境修復能力に関する調査を行うものである。		
表彰理由	<p>本業務の実施にあたっては、生物共生型護岸である階段形状の人工干潟において炭素吸収・固定に関するメカニズムを解明するために品質の良い調査結果が必要であったが、このような生物共生型護岸では調査事例がない状況での業務であり、海面の干満条件及び日照条件にも留意しつつ、限られた調査条件下で調査を効率的かつ確実にを行う必要があった。</p> <p>受注者はこれらの課題を解決するために、調査計画策定の段階から調査結果の整理に至るまでの調査プロセスについて妥当性を示し策定したうえで、調査機材の改良や有識者等からの評価も随時実施しつつ業務を進めた。</p> <p>さらに、底泥への炭素貯留に着目した有機物の調査、海草・海藻類による炭素貯留・吸収に着目した藻類・微細藻類の調査、海水面での二酸化炭素交換に着目した水質調査等について追加調査の提案や比較調査等を積極的に行い、業務全般にわたり品質・精度の高い調査結果の取りまとめに繋げた。</p> <p>加えて、アマモの試験的な移植調査では、種子の発芽効率を上げるための試験について提案・実施し、種苗育成手法の検討も行うことで人工干潟における効率的なアマモ移植方法の整理に繋げた。</p> <p>これら基礎調査の業務成果は、生物共生型護岸が有する炭素・吸収能力向上の検討に繋がり、さらにはブルーカーボン施策にかかる取り組みの提案整理に結びつくものとなっている。</p> <p>以上より、本業務を優良業務に、管理技術者を優秀技術者として推薦するものである。</p>		